

英語会話 B English Conversation B

薬：K2-14121MY、生命：K2-14121MS

素養科目 1、2年／後期 1単位 選択科目

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・理論言語学研究室)

授業担当者 A・B・C組：ソーステン・D・ミヒャラク(非常勤講師)、S組：三山 美緒子

■教育目的（各クラス共通）

会話演習やグループ活動、プレゼンテーションを通じて、英語で自分の意見を相手に伝える能力を高めることを目的とする。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標（各クラス共通）

1. 会話演習やロールプレイング、活発な意見交換等を行うことにより、日常生活において必要とされる英語の会話表現に習熟する。(知識、技能)

2. 自分の意見を英語で明確に伝えられるようになる。(知識、技能)

3. 簡単なプレゼンテーションを英語で行う能力を身につける。(知識、技能)

■授業内容

A・B・C組 ソーステン・D・ミヒャラク(非常勤講師)

This course is designed to have you build your confidence.

[No.1] Self-introductions

[No.2-5] Textbook chapters (active outline, creative writing, critical thinking, group discussion/presentation)

[No.6] Presentation practice

[No.7-12] Textbook chapters (active outline, creative writing, critical thinking, group discussion/presentation)

準備学習（予習・復習）：Homework will be assigned by the course teacher and should be completed before the next lesson.

授業形態：グループワーク、プレゼンテーション、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：1) Confirmation of the students' comprehension through exercises in the textbook will be checked by the teacher.

2) Explanation and examples will be given by the teacher with handouts, and understanding checked.

3) Feedback will be given to students through speaking score data and advice.

4) Receiving questions from students in class and answering questions.

<成績評価方法> Text Book Activities 50%, Presentation 50%

教科書：Life Topics: Reflections Takahashi Shimaoka and Jonathan Berman (南雲堂) 2300 円

All other activity material will be provided by the Teacher.

S組 三山 美緒子

プレゼンテーション用の文章を英語で書き、それを発表することで、英語でのライティングおよびプレゼンテーションスキルを伸ばすことを目標とします。モデルプレゼンテーションを見て語彙や表現、効果的な身振り等を学び、ペアになってお互いにアドバイスし合いながら実践・練習します。自信を持って英語を書き、発表できるようになることを目指します。

[No. 1-3] テキスト Unit 1 Self-Introduction アウトライン、Presentation skills 確認、グループプレゼンテーション、Self-reflection

[No. 4-8] テキスト Unit 3 Places モデルプレゼン確認、アウトライン、Presentation skills 確認、グループプレゼン、全体プレゼンテーション1、Self-reflection

[No. 9-13] テキスト Unit 4 Opinions モデルプレゼン確認、アウトライン、Presentation skills 確認、グループプレゼン、全体プレゼンテーション2、Self-reflection

[No. 14-15] これまでの復習

準備学習（予習・復習）：予習：モデルプレゼンテーションを読み、内容を理解してきてください。各プレゼンテーションのトピックに沿って、自分のプレゼンテーションの内容をどのようなものにするか、大まかな内容を考えてきてください（30分）。復習：授業中に書いたアウトラインに基づいて、プレゼンテーション用の文章を完成させてきてください。教科書で学んだプレゼンテーションスキルを確認しながら、文章を読み上げ、プレゼンテーションの練習を十分におこなってきてください（40分）。

授業形態：グループワーク、プレゼンテーション、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：プレゼンテーション用の文章のアウトラインを授業中に書いたり、プレゼンテーションの練習を授業内でおこなったりしながら、フィードバックします。

平常点(40%：宿題、ペアで行うプレゼンテーション練習でのコメントなど)と2回の全体プレゼンテーション(60%)で成績を評価します。

教科書：『Ready to Present: A Guide to Better Presentations』Herman Bartelen and Malcolm Kostiuk 著、National Geographic Learning (Cengage)